

# 指定管理者の候補者の選定結果について

## 1 対象施設

青森県立三沢航空科学館（青森県三沢市大字三沢字北山158）

## 2 指定管理者の候補者名

ジャンプアップみさわ

代表団体 育栄管財株式会社（青森県三沢市栄町一丁目31番地3808号）

構成員 特定非営利活動法人テイクオフみさわ

（青森県三沢市東岡三沢一丁目79番地4）

株式会社乃村工藝社（東京都港区台場二丁目3番4号）

## 3 選定理由

青森県立三沢航空科学館指定管理者審査委員会の審査の結果、ジャンプアップみさわが指定管理者として適していると評価されたため、当該団体を指定管理者の候補者とする。

### 候補者の評価内容

- ・地元人材の育成や地域・学校との連携、観光客誘致の取組など、多彩な交流・連携が生まれる施策を提案しており評価できる。
- ・利用者の増加を図るため、利用ニーズの把握や様々なイベントの実施、メディアの活用など、積極的な施策を提案しており評価できる。
- ・構成団体の特性を活かした施設管理を提案しており、効率性や経費節減が期待できる。
- ・職員研修の充実や外部監査の実施など、安定した運営を図るための施策を提案しており評価できる。
- ・指定管理者として良好に運営した実績があり、管理運営全般にわたり今後も期待できる。

## 4 申請者数

1団体

## 5 選定の方法

### (1) 審査基準及び配点

選定基準の項目	審査基準の項目	内容	計
1 県民の平等な利用の確保	(1) 施設の設置目的及び県が示した管理の方針	①施設の設置目的を理解しているか	10
		②申請者が提案した運営方針は県が示した管理の方針に沿っているか	
		③団体の経営モラルは適切か	
	(2) 平等な利用を図るための具体的方策及び期待される効果	①事業等の内容が設置目的等に則しているか	
		②障害者等へ配慮されているか	
2 施設の効用の最大限の発揮	(1) 利用者の増加を図るための具体的方策及び期待される効果	①年間の広報計画の内容はどうか	20
		②利用拡大の取組内容はどうか	
	(2) サービスの向上を図るための具体的方策及び期待される効果	①サービスの向上のための取組内容はどうか	
		②利用者ニーズを把握できるか、苦情処理が適切か	
		③開館時間、休館日は適切か	
	(3) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	①施設管理、安全管理は適切か	
②維持管理は効率的に行われているか、経費節減に努めているか			
3 事業収支の改善	収支見込みの適切さ、提案指定管理料と基準額の比較	①提案指定管理料と基準額の差額により評価 ※2	25
		②使用料金の設定、収支見込みは適切か、実現可能か	
4 施設の管理を適正かつ安定して行う能力	(1) 各種事業計画の内容、適格性及び実現の可能性	①経費の積算と事業計画の整合性は図られているか	25
		②事業内容、実施方法が適格か	
	(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	①組織体制、人員配置は適格か	
		②職員採用、確保の方策は適切か	
		③職員の指導育成、研修体制は十分か	
	(3) 安定的な運営が可能となる経理的基盤	①団体の財務状況は健全か	
		②経理、出納、会計処理方法、監査体制が適切か	
	(4) 個人情報の適正な取扱いの確保、法令等の遵守	①適切な管理体制が整備されているか	
②職員に対する周知が十分なされる内容か			
(5) 類似施設の運営や業務受託の実績	類似施設を良好に運営した実績又は類似の業務を受託し良好に遂行した実績はあるか		
5 県内の産業・雇用への配慮	県内の産業振興、県内からの雇用の確保に配慮されている	県内から多くの雇用や取引を確保しようとしているか、申請者がグループの場合団体の県内割合はどうか	10
6 航空科学館が立地する大空ひろばとの協力連携	航空科学館が立地する大空ひろばとの協力連携を図るよう配慮されている	①航空科学館の管理運営における三沢市及び大空ひろばの重要性を理解しているか	10
		②大空ひろばを管理運営する三沢市との協力連携を図り、両施設の一体的、効率的な管理運営が図られているか	

### (2) 審査方法

審査委員会において、審査基準に基づき、書類審査及びヒアリングによる審査を行った。

### (3) 審査委員

委員長	平松 健	(青森県企画政策部次長)
委員	出崎 和夫	(青森県企画政策部地域活力振興課長)
委員	山本 京子	(三沢市教育委員会生涯学習課長)
委員	長南 幸安	(弘前大学教育学部教授)
委員	谷津 大輔	(青森銀行執行役員営業統括部長)
委員	鎌田 仁	(青森県小学校長会会長)

### (4) 審査の経過

令和2年5月27日(水) 第1回審査委員会(審査基準等の決定) ※書面開催

令和2年9月 3日(木) 第2回審査委員会(ヒアリング及び審査)

## 6 審査結果

選定基準	得点	配点
1 県民の平等な利用が確保されること。 (1) 施設の設置目的及び県が示した管理の方針 (2) 平等な利用を図るための具体的方策及び期待される効果	52	60 (10× 6名)
2 施設の効用を最大限に発揮すること。 (1) 利用者の増加を図るための具体的方策及び期待される効果 (2) サービスの向上を図るための具体的方策及び期待される効果 (3) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	91	120 (20× 6名)
3 事業収支の改善 収支見込みの適切さ、提案指定管理料と基準額の比較	117	150 (25× 6名)
4 施設の管理を適正かつ安定して行う能力を有していること。 (1) 各種事業計画の内容、適格性及び実現の可能性 (2) 安定的な運営が可能となる人的能力 (3) 安定的な運営が可能となる経理的基盤 (4) 個人情報 の適正な取扱いの確保、法令等の遵守 (5) 類似施設の運営や業務受託の実績	126	150 (25× 6名)
5 県内の産業・雇用への配慮 県内の産業振興、県内からの雇用の確保に配慮されている	46	60 (10× 6名)
6 航空科学館が立地する大空ひろばとの協力連携 航空科学館が立地する大空ひろばとの協力連携を図るよう配慮されている	50	60 (10× 6名)
総 得 点	482	600
順 位	1	